

第2回総合教育会議を踏まえた修正点及び検討事項

1 会議において修正することが決定した事項

修正箇所	基本方針2		基本方針4	
修正前	○保幼小中において、長岡の宝である子どもの個性・特性を大切にし、一人ひとりの <u>良さ</u> を引き出し伸ばす教育を進める	○保幼小中において、長岡の宝である子どもの個性・特性を大切にし、一人ひとりの可能性を引き出し伸ばす教育を進める ○保幼小中の連携と協働により切れ目のない <u>教育支援</u> を進める	子育て環境を <u>充実し</u> 、子どもや家庭に寄り添ったきめ細かな支援を推進する	○将来を担う子どもたちが、家庭の <u>経済状況</u> にかかわらず安心して学び、夢と希望を持って成長できるよう支援する
意見の概要	子どもの「良さ」という言葉には、幅広い解釈があるので、伸ばしてあげる「良さ」は「可能性」にしたらどうか。	・基本方針の内容に合わせて、○の順序を入れ替えてはどうか。 ・保幼小中の連携と協働は、教育を進めることであって、教育を支援することではないため、「支援」は削除したらどうか。	「子育て環境を <u>充実させ</u> 、子どもや家庭に寄り添った・・・」という文章の方が適当ではないか。	「家庭の経済状況」では、貧困だけがフォーカスされるが、そのほかにも配慮すべき事情はあるので、「家庭の状況」としたらどうか。
修正後	○保幼小中において、長岡の宝である子どもの個性・特性を大切にし、一人ひとりの <u>可能性</u> を引き出し伸ばす教育を進める	○保幼小中の連携と協働により切れ目のない <u>教育</u> を進める ○保幼小中において、長岡の宝である子どもの個性・特性を大切にし、一人ひとりの可能性を引き出し伸ばす教育を進める	子育て環境を <u>充実させ</u> 、子どもや家庭に寄り添ったきめ細かな支援を推進する	○将来を担う子どもたちが、家庭の <u>状況</u> にかかわらず安心して学び、夢と希望を持って成長できるよう支援する

2 検討することにした事項

検討箇所	基本理念（趣旨）	基本方針1・3	基本方針1～5
修正前	子どもたち一人ひとりの個性が輝き、 幸せを創り出していける教育の推進 (趣旨)一人ひとりの <u>子どもたちの中にある良さや可能性を引き出し</u> 、自分の幸せだけでなく、他人の幸せも考えて、世のため人のために行動できる子どもを育てる教育を推進する。	・基本方針3 オール長岡で、子どものやる気や学ぶ意欲を高め、 夢を描き志を立てて生き抜く子どもを育てる ○子ども一人ひとりの確かな学びを実現する学校・園づくりの充実を図る	基本方針1、2、3、4、5
意見の概要	①「良さ」という言葉には、さまざまな意見が出されたので、「良さ」は使わずに文言整理を行ってはどうか。 ②基本理念に「個性が輝き」とあるので、「個性を磨き、可能性を引き出し」という表現にしてはどうか。 ③一文だと長いので文章を分けてはどうか。	基本方針1「総ぐるみ」と基本方針3「オール長岡」は何が違うのか分かりづらい。どのように使い分けているか分かるようにすべき。	基本方針1と3の最後の文言は、「子どもを育てる」となっている。基本方針2、4、5はそのための方策と思われる。学校現場では、「子ども像」の次に方策がくると考えるのではないかと。 →基本方針1、3、2、4、5
修正案	子どもたち一人ひとりの個性が輝き、 幸せを創り出していける教育の推進 (趣旨)一人ひとりの <u>子どもの個性を磨き、可能性を引き出して</u> 、自分の幸せだけでなく、他人の幸せも考えて、世のため人のために行動できる子どもを育てる教育を推進する。	・基本方針3 オール長岡で、子どものやる気や学ぶ意欲を高め、 夢を描き志を立てて生き抜く子どもを育てる ○ <u>市民の力を活かしながら</u> 、子ども一人ひとりの確かな学びを実現する学校・園づくりの充実を図る	現行どおりとする。
修正理由	・①、②の意見から、基本理念に合わせて「個性を磨き、可能性を引き出し」に修正することが会議において決定した。 ・③については、「趣旨」の意味合いが変わらないよう、一文でも理解できる表現とする。	・「総ぐるみ」は、学校を軸として家庭や地域が連携することを意味しており、「オール長岡」は、より広く、すべての市民の力で教育を支えることを意味している。 ・基本方針1は、冒頭に「学校と家庭・地域が連携し」とあるため、現行どおりとする。 ・基本方針3は、「オール長岡」の意味を明確にするため、「市民の力を活かしながら」を追加する。	全体として、基本方針1、2の教育・子育て体制により、基本方針3～5の施策を実施する、という構成で展開しているため、順序は現行どおりとする。